

### NPO 法人が桜の苗木を寄贈

## 花 っぱいの長島を応援

NPO法人「HowTo21Club」(出水市)の吉井秀之代表らが、2月26日に町長室を訪れ、桜の苗木15本を本町へ寄贈しました。

同法人は、平成20年から天ぷら油のリサイクル運動に取り組んでおり、その協力のお礼としてこれまで多くの桜の苗木を寄贈しています。

今回寄贈された苗木は、カワヅザクラ10本とヤエザクラ5本。吉井代表は「花には神様が住んでいる。長島町を花いっぱいにして、憩いの場にしてもらうとともに、神様が長島に多くのにぎわいを連れてきて、ますます発展して欲しい」と話していました。



↑苗木を手渡す吉井代表(写真右)と同法人メンバーら

### 伊唐小学校で鰯王料理教室

## 自分でさばいて味わおう



←指導を受けながらブリをさばく児童

2月20日、伊唐小学校(久保和久校長・15人)で鰯王料理教室が行われました。

これは、児童らに本町の特産品の一つの「鰯王」を実際にさばいて味わってもらおうと、伊唐地区養殖業者会と東町漁業協同組合、保護者などが協力して開催したものです。

児童らは、会員らの指導のもと慣れない手つきでブリさばきに挑戦していました。鴨川柊真さん(2年)は「ブリの骨を切り分けるところが難しかった。自分たちで作ったブリのタタキを早く味わいたい」と笑顔で話していました。

### 学校給食用パン品質審査会で最高得点

## 真 心込めて作ったパンはいかが?

平成29年度学校給食用パン品質審査会が昨年11月に行われ、NPO法人長島福祉作業所ぼんぼこ村が作っている学校給食用パンが、85.6票と審査会トップタイの高い評価を受けました。

同法人は、平成24年度から町内の4小学校と2中学校に、約430食を作り、週に2回各校へ届けています。

評価を受けて同法人の濱田昌子主任は「施設利用者と真心込めて作っている給食用パンが高い評価を受けてうれしい。パンの売り上げは、利用者の給料となっている。これを機に他のパンも皆さんに味わってもらえれば」と話していました。



↑審査会の結果を報告する大堂和枝理事長と濱田主任